

外郭団体中期経営計画シート(平成30年度～平成32年度)

外郭団体名	公益社団法人堺市シルバー人材センター	設立年月日	昭和56年6月18日設立	所管課	健康福祉局長寿社会部長寿支援課
-------	--------------------	-------	--------------	-----	-----------------

1. 基本方針

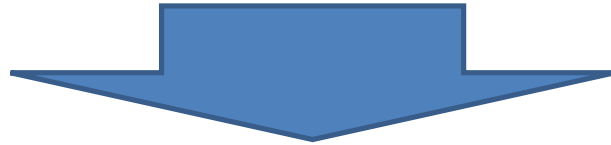
設立目的	求める役割 【所管局】	外郭団体がめざすべき将来像
<p>高齢者の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会を確保し、及びこれらの者に対して組織的に提供することなどにより、その就業を援助して、これらの者の生きがいの充実、社会参加の推進を図ることにより、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。</p>	<p>高齢者の生きがいの充実、社会参加の促進を図り、活力ある地域社会づくりに寄与するというシルバー人材センターの設立目的を基本としながら、介護や子育てなどの人材不足が想定される分野や社会的に必要であるが、利益や採算性などの理由から民間企業の参入が見込まれにくい隙間産業など、一定の公益性、公共性が求められる事業の推進を期待する。</p>	<p>定款に示された目的を達成するため、粗入会率(市内対象高齢者数に占める会員数の比率)2.7%以上、会員就業率(全会員数に占める就業会員数の比率)75%以上を目指す。</p>

2. 環境分析

外郭団体	所管局	外郭団体の対応方針
<p>センターを取り巻く社会状況と、それによる影響として以下のものが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・65歳まで雇用延長になったことにより、新しく入会する会員の平均年齢が高くなってきている。それに伴い、新しく入会する人数も減少している。 ・公的年金制度改正による年金支給開始年齢の引き上げにより、シルバーへの入会動機も「経済的理由」が増えてきている。そのため、生きがい対策や社会貢献であったシルバー人材センターの存在意義も変化してきている。 ・高齢者のみの世帯の増加により、家事援助や除草作業などの仕事依頼が増えてきている。 ・事務系の職種を希望する会員が多くなり、屋内外軽作業の依頼とのミスマッチが発生している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定年延長等、民間企業等における雇用年齢の引き上げや年齢による雇用制限の減少。 ・公的年金支給年齢の引き上げや年金額の引き下げなどによる不足分の所得の補充が必要となる。 ・超高齢社会の進展により、高齢者人口が増加し、高齢者のみの世帯も増加することが予想され、元気な高齢者が支援を必要とする高齢者を支える仕組みが必要となる。 ・介護予防施策や健康寿命の延伸のための施策が重要となる。 	<p>「一億総活躍社会」を掲げる国の方針に沿えるよう、更なる会員拡大と就業のマッチングの努力をしつつ、定年制の延長や年金支給開始年齢の引き上げ等、将来の社会状況の変化に即したシルバー人材センターの在り方を模索、検討する。</p> <p>そのためには、30年度には、「堺・北支部」を開設することで3支部体制となることから、より市民に身近な組織としてセンターの使命を果たし、戦略的な受注体制、会員確保をより進めていくこととし、事務局体制の充実を図ることで、組織経営の企画力を増強し、更なる自主財源の確保につなげ、時代に即した安定的な経営を実践していく。</p>

4. 中期経営目標(平成30年度～平成32年度)

中期経営目標	<p>これまででは平成26年8月に策定した「第3次シルバーフィールドプラン(中・長期目標)」に基づいた目標の達成を目指してきたが、国の施策や社会状況の変化で合わない部分も出てきているため、見直しを行い、あわせて平成32年度末までに以下の目標の達成を目指す。</p> <p>①会員数:6,500人、粗入会率:2.3% ②会員就業率:80.0% ③契約金額:受託事業23.5億円/派遣事業1.2億円 ④契約件数:受託事業20,500件/派遣事業200件</p> <p>また、外部委員を含めた「第3次シルバーフィールドプラン(中・長期目標)評価委員会」での提言を参考に、目標達成のため、以下の取り組みを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入会促進、会員拡大に向け、平成30年4月業務開始予定の「堺・北支部」においても入会説明会及び入会研修会を開催する。また、老人福祉センターなどのセンター以外の施設においても入会説明会等を積極的に開催する。 ・29年度に引き続き、女性部会を中心に女性会員の増強と就業拡大を図る。また、60代女性への入会促進を積極的に行っていく。 ・就業先の開拓及び新たな会員の獲得を目標として、新規事業を検討・企画していく。
	<p>所管局意見【所管局】</p>
	<p>センター事業を拡充していくためには、会員増強が不可欠であり、センターにとって大きな課題となっている。これまで、会員数は減少傾向にあり、毎年度目標達成ができていないことや定年延長等の社会情勢からも目標とする会員数の見直しは必要である。一方、女性会員はこれまでの取り組みの効果もあって、増加傾向にあるため、引き続き、女性会員にターゲットを絞った会員増強と就業拡大を図ることは会員増強に繋がるものと考え。併せて、新支部「堺・北支部」を開設し、会員の利便性を高めることは、特に堺・北エリアの会員増強に効果が見込まれる。また、今後、更にセンター事業を拡充し、自主財源を確保していくためには、就業先の開拓と会員獲得を一体的なものとした新規事業の企画、検討や業務に指揮命令が伴うものなど受託事業に馴染まない依頼業務も増えてきていることから、受託事業だけでなく、派遣事業についても増やしていくことも必要であると思われ、設定目標は妥当であると考え。</p>



5. 中期経営方針

中期経営方針	<p>平成30年度方針</p>	<p>平成31年度方針</p>	<p>平成32年度方針</p>
	<p>(i)堺・北支部の開設。</p> <p>(ii)本部、3支部(中・南、東・美原、堺・北)を最大限に活用するための事務局体制の整備と充実。</p> <p>(iii)シルバー人材センター事業の発展に向けた方策の研究・検討。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業時のミスマッチ解消に向けた、会員研修と企業説明の実施。 ・就業開拓の強化(こども園等への広報活動の実施) ・子育て支援事業の検討(放課後ルーム等の検討) ・市における行政課題解決のための共同事業の検討(空き家対策事業等) <p>(iv)平成29年度の実績を踏まえた「第3次シルバー</p>	<p>(i)本部、3支部を中心とした、市内全域における会員増強に向けた方策の検討と就業のマッチングの強化。</p> <p>(ii)前年度までに研究・検討してきた方策の開始と、さらなる発展に向けた方策の研究・検討。</p> <p>(iii)当年度で終了する「第3次シルバーフィールドプラン(中・長期目標)」に続く中・長期目標の検討。</p>	<p>(i)変化していく社会状況に応じたセンター事業の在り方の検討。</p>

6. 特記事項

<p>特記事項【所管局】</p>	
------------------	--